

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 政策体系, 予算科目, 事業区分, 担当, 所属課, 事業期間. Includes details for '義務教育学校施設維持管理事業' and '学校教育の充実'.

法令根拠 桜川市立学校設置条例、桜川市立学校管理規則

Table for (1) 事務事業の概要. Includes sections for ① 事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順.

Table for (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Includes columns for ① 手段, ② 対象, ③ 意図, and ④-⑥ 各指標 (活動指標, 対象指標, 成果指標).

Table for (3) 投入量 (事業費) の推移. Includes columns for 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), and 期間限定総投入量.

Table for 事業費の内訳. Compares 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) across various categories like 報酬, 旅費, 需用費, etc.

Table for (4) 当該年度の実施内容. Includes columns for 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, and 03年度の事業内容. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	義務教育学校施設維持管理事業	事務事業No.	20103000143	所属課	学校教育課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	児童生徒数の減少から市内小中学校適正規模検討が始まり、2011年の東日本大震災により、真壁小学校の耐震状況が非常に劣悪になったため、検討の結果、真壁小・紫尾小・桃山中を小中一貫教育校として統合し、義務教育学校「桃山学園」が、平成30年度に開校した。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	30年度からの事業であるので現在は特になし。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 学校施設を改善していくことは、学校教育の基本施策である安心安全な教育環境づくりに結びつく。 ②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市立施設であるため、市が行うことは妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 旧中学校の施設に増設したが、旧部分の老朽化は従来通りであるが、増設するときに改善しているので現在は向上余地はあまりない。 ④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 教育施設環境が悪化する。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費については、統合により平成30年度からのものであるため、現時点で削減は難しい。人件費については、施設に対する知識と経験が必要とされるため委託等は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市立学校施設であることから、受益者に偏りはなく、負担金もない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	統合により開校した、義務教育学校「桃山学園」であるが、前期課程側は校舎等の施設は新築である。しかし、主に後期課程が利用する旧桃山中の校舎等は既存施設のため、すぐにも老朽化対策が必要となって来ると思われる。																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果 ②																									
コスト削減優先度評価結果 -																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認